

7-2 芦屋市のごみ量とパイプラインの基本データ(2020 年度)

芦屋市は兵庫県の南東部にあり、大阪と神戸のほぼ中間に位置し、面積約 18.57km²、東西約 2.5km、南北約 9.6km で南北に細長い市。令和 2 年度のごみ総排出量は 32,856t(集団回収を含む)。

出典:芦屋市のごみ(一般廃棄物)処理事業概要(令和 2 年度)より

●人口(2020 年 10 月 1 日)	芦屋市	95,475 人	—
	パイプライン地域	14,626 人	15.3%
●世帯数	芦屋市	45,005	—
	パイプライン地域	7,109	15.8%
●面積	芦屋市	1857h	—
	パイプライン地域	158h	8.5%
●パイプライン施設稼動開始	芦屋浜	1979 年 4 月	経過年数 41 年
	南芦屋浜	1998 年 8 月	経過年数 22 年
●輸送管の長さ・厚さ	芦屋浜	12.0 km	直径 50cm、厚さ 9mm
	南芦屋浜	7.6 km	直径 50cm 厚さ 20mm
●ごみ総排出量(トン)*	芦屋市	32,856t	—
	パイプライン地域	2,242t	6.8%
●ごみ処理総合経費	芦屋市: 1,574,761,352 円(昨年比 101.3%)		
●ごみ収集・処理費用	車両収集	330,404,123 円	21.0%
	パイプライン	242,214,426 円	15.4%
	委託収集	177,527,240 円	11.3%
	資源化	121,537,386 円	7.7%
	焼却	642,875,497 円	40.8%
	最終処理	60,202,608 円	3.8%
●パイプライン施設の機械能力(ごみ処理量／トン)	能力: 29.0 t/日 実績: 6.73 t/日(23.2%)		

*ごみ総排出量は店頭回収量を含んでいません。

